

平成29年度 健康長寿しまね推進会議構成団体の取組

団体名	島根大学医学部環境保健医学講座
取組内容	<p>各種団体からの健康に関する専門的指導・助言、講演会などの支援を行った。</p> <p>また、健康長寿しまね出雲圏域分科会では喫煙・飲酒分科会に所属し、圏域内の公的施設の分煙環境の視察や事業所の活動報告を受け、専門的立場から指導・助言を行った。また圏域内の小学校に対し喫煙防止教育を行った。</p> <p>疾病の早期発見、合併症予防・重症化予防については、健診受診率の向上や健康づくりに関する健康教育、国保連合会の外部委員として合併症予防・重症化予防のデータヘルス計画の評価・指導を行った。</p>
取組の感想・評価	<p>評価：現場のご要望に応じた対応ができるよう努力しているところです。今後とも専門的な指導助言のご要望にお応えしていきたいと思っております。</p>

団体名	島根県立大学短期大学部 松江キャンパス
取組内容	<p>生涯を通じた健康づくりの推進</p> <p>○全体的な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公開講座の開催 ・県立大学出雲キャンパス主催のウォーキング・プログラムへの参加、教職員の健康診断、ストレスチェックの実施等教職員に対する健康管理 敷地内全面禁煙の継続 <p>○栄養・食生活</p> <p>若者の健康づくりの推進：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生を対象とした無料朝食会の開催（2回） ・食育ホームページ「食育ひろば」の更新、閲覧勧奨 ・島根県食育サイト「県立大学短期大学部による食のレポート」への協力
取組の感想・評価	<p>公開講座やイベントなどによる活動では、一定の参加者を得ることができており、今後も継続実施していく予定である。</p> <p>大学生に対する食育については、欠食状況や食事の内容等、未だ課題が多く残されているが、課題整理・改善方法について検討し、今後も継続実施したい。</p>

団体名	島根県医師会	
取組内容	たばこ	<ul style="list-style-type: none"> ・受動喫煙防止対策を強化・実現するための署名活動への協力。 ・世界禁煙デーのポスター配付・掲示。 ・施設、敷地内完全禁煙。 ・島根県医師会報に禁煙に関するコラム、禁煙を呼びかけるメッセージ（ロゴ）を掲載。 ・島根県たばこ対策検討会に島根県医師会の立場で参画。 ・毎日の診療の場、産業医として産業保健の現場、学校医として学校保健の現場で指導。
	運 動	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の診療の場、産業医として産業保健の現場、学校医として学校保健の現場で指導。
	食生活	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の診療の場、産業医として産業保健の現場、学校医として学校保健の現場で指導。 ・島根県食育・食の安全推進協議会に島根県医師会の立場で参画。
	健 診 受 診	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関で各種健診を実施。 ・産業医として職場健診、健診後の事後措置を実施。 ・学校医として学校保健の現場で児童生徒、職員の健診を実施。 ・受診啓発ポスターの掲示。 ・がん検診受診率向上を目指した街頭キャンペーンへの参加。 ・がん検診受診啓発キャンペーンへの協賛。
	継続的 な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺予防啓発ポスターの掲示。 ・メンタルヘルスケア研修会の開催（島根県医師会産業医部会主催）。 ・島根県自死総合対策連絡協議会に島根県医師会の立場で参画。
取組の感想・評価	<p>健康と長寿は大変重要な課題であり、島根県医師会としてもたばこ、運動、食生活等生活習慣に関する取り組みは、診療の場での指導、ポスター、産業医活動あるいは学校医活動等を通して行っている。また、種々の健康診断ではかなりの割合でメタボリックシンドロームに相当する方がおられ、よりよい生活習慣の指導等を行っている。</p> <p>健診結果後の精密検査の受診率の向上に努めており、十分とは言えないかもしれないが、それなりの効果はある程度あると思われる。継続的な取り組みは今後も実施していく予定である。その他、認知症についての取り組みも大変重要な課題であり、行政や介護関係機関と連絡を密にして取り組んでいきたい。</p>	

団体名	一般社団法人 島根県歯科医師会
取組内容	<p>1) 口腔機能維持管理研修について</p> <p>(1) 歯科保健従事者研修会の開催（会場；根県歯科医師会館・西部会館） 平成 29 年 11 月 30 日（木）に開催した。 今年度は、ライフスタイルに伴う食習慣を含む生活習慣の変化からみられる歯と口腔の健康課題に注目し、研修会を開催した。 島根県出雲市開業 なんば歯科医院 院長 難波 比呂志 先生の講演では、加齢によってみられるようになるフレイルや要支援・要介護状態を予防するため、子どもの頃から口腔機能を高めておくことの重要性について、触れられた。 健康寿命の延伸という言葉が頻繁に用いられていることから、これからは「歯を残すこと」から、「機能面を維持向上すること」に注目する必要がある。そのためには、子どもの頃からの生活習慣や質の高い口腔機能の獲得が壮年期以降の健康に大きく影響することを考慮し、また、口腔機能の質を評価するには、食べる（咀嚼・嚥下）・息をする（呼吸）・しゃべる（構音）という 3 つの機能の切換えシステムがうまくいっているかどうかを診ることも大切である。そうした十分な観察を踏まえて、対象者の生活を基盤とし、対象者が自らの生活習慣における課題に気づき、健康的な「行動変容」の方向性を自らが導き出せるように保健指導によって支援することの重要性を複数のポイントを取り上げつつ、説明された。 当日、本会学校歯科部からは、次年度の歯科健康診断実施への情報提供として、歯科医師の所見欄に記載される「C0 要相談」という用語の解説も行った。 最後に、フロアとの質疑応答、そして事前質問の内容も含め情報提供が行われた。</p> <p>(2) 歯周疾患予防管理研修・糖尿病の医科歯連携研修会開催（会場；根県歯科医師会館・西部会館） 平成 30 年 1 月 14 日（日）に開催した。 研修は昨年と同様、歯周疾患予防管理研修と糖尿病の医科歯連携研修を 1 日研修とした。 今回は「歯科衛生士」をキーパーソンとして注目し、歯科衛生士による症例報告の時間を設け、これから求められるであろう「歯科衛生士」の役割などを考えられるような内容とした。 午前中の徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔機能管理学分野 教授 松山 美和 先生は、講演で歯科衛生士の基本的な業務である保健指導で歯周病と全身疾患とのかわりについて啓発することの重要性や、日本歯科衛生士会では、糖尿病予防の口腔保健指導及び管理にかかる専門的な知識・技能を習得し、地域社会に貢献できる医学的・歯学的知識と口腔保健学的技能を有する歯科衛生士として、糖尿病予防指導認定歯科衛生士を設置したことを紹介された。 今回の症例発表では、2 名の歯科衛生士に各々が勤務する歯科医療機関で経験した症例について、患者さんとの関わりや処置内容について治療経過とともに報告していただ</p>

いた。患者さんのモチベーションをどのようにコントロールして行動変容につなげていくか、基礎疾患のある患者さんへの注意点といった、歯科衛生士だからこそアプローチすることができるような様々な要素が盛り込まれた報告をされた。症例報告後の質疑応答では、歯科衛生士資格を持つ参加者の質問者が多数で、時間が足りないくらいであった。

午後からは、にしだわたる糖尿病内科 院長 西田 互 先生による、糖尿病専門医として歯科医療についてご講演いただいた。講演では OSCE によって医療面接の大切さを実感された経験から、具体的にどのように患者さんと向き合うことが必要なのかといったことにも触れ、また自身がなぜこれほどまでに歯科に関心を持つこととなったのかといった経緯も含めてご講演いただいた。

研修の最後に設けた質疑応答とディスカッションの時間では、2名の講師の先生方と症例報告を行った歯科衛生士が並び、各会場の参加者との活発な意見交換が行われた。

(3) がん患者の周術期口腔機能管理研修会の開催（会場；島根県歯科医師会西部会館）

平成 30 年 1 月 21 日（日）に開催した。

松本医院 院長で島根県がん対策推進協議会委員の松本 祐二 先生より、島根県のがん対策について、その成り立ちや現在策定中の第 3 期計画などに触れ説明をされるとともに、在宅の患者の訪問診療に係る医師としての意見を加え、ご講演いただいた。

浜田医療センター歯科口腔外科 小池 尚史 先生より、浜田医療センターの役割、島根大学医学部歯科口腔外科と密接に連携し、疾患の診断や治療を行っていること、周術期口腔機能管理を行った症例に関する調査報告などをご講演いただいた。各講師の先生のご講演の後、意見交換会を行った。

(4) 高齢者の口腔機能と低栄養予防対策研修会（会場；島根県歯科医師会館・西部会館）

平成 30 年 3 月 18 日（日）に開催予定。

2) 「歯周病唾液検査」の普及について

(1) イベント及び事業所での唾液検査の体験実施について（3回を予定）

① 県民公開講座（11/3）

会場；島根県歯科医師会館・体験者数；50名

② 益田タクシー出前講座（H30.3/5・12・13）

会場；市民学習センター 103号室・体験者数；38名

③ はじめるスタジアム 2018（H30.3/17）

会場；くにびきメッセ・体験者数；50名

①は、昨年同様、本会主催のイベント中でブースを設け、来場者に体験してもらい、結果通知書送付先の確認とあわせて、アンケート調査にも協力してもらった。

	<p>②は、益田健所が主催する事業所出前講座への参加者のうち、希望者に集団で検査を体験してもらった。</p> <p>③は、ブース設置による体験実施。 島根県が実施する検査キットを使用。 検査を体験された方には、結果通知書送付先の確認とあわせて、アンケート調査にも協力してもらう予定。</p> <p>3)奥歯総点検事業について 昨年に引き続き、事業実施をしている。 東・西部口腔保健センターで実施日を設け、障がい者グループ等の予約を受けて、歯と口腔の健康づくり体験教室を実施した。 また、今年度は歯科医療関係者がいなくても、自分自身で口腔内の状況を知ることができるようなチェックシートを作成した。 本会主催の県民公開講座 第2弾 (H30.1/28) や、③はじめるスタジアム 2018 (H30.3/17) で来場者に実施してもらう事で、チェックシートの設問項目の変更や工夫などを今後行う予定。</p>
<p>取組の感想・評価</p>	<p>研修会に関する事業は、いずれも貴重な講演を聴く機会となったと自負している。</p> <p>一方、取組内容の『2)「歯周病唾液検査」の普及について』は、今回も、実施場面をなかなか設定できなかったのが、残念であった。</p> <p>この検査については、実施方法が簡単な検査で、結果が数値で示されるといった検査の利点をもっと歯科以外の医療関係者に利用してもらえるように、また、検査を知ってもらえるような場面設定を今後も県と一緒に検討していきたいと考えている。</p>

団体名	一般社団法人島根県薬剤師会
取組内容	<p>1. 栄養・食生活</p> <p>①食の相談支援薬剤師の養成と相談専門</p> <p>→薬局や薬剤師が常駐する店舗販売業において、薬剤師による地域住民の食に関する簡易な相談・助言体制の整備を行い、相談に応じることによって食育の推進に資するための事業 →島根県の支援、島根県栄養士会の協力を得て実施した事業</p> <p>→59名の「食の相談支援薬剤師：糖尿病食区分」、43カ所（H30.2.26時点）の「食の相談支援薬局等」を認定した。</p> <p>2. 喫煙・飲酒</p> <p>→禁煙支援薬局等において、禁煙希望者に対して禁煙に関するアドバイスなど禁煙に関する支援を実施。</p> <p>→小中学校及び高等学校の学校薬剤師として児童・生徒に対する禁煙教育や飲酒の弊害の啓発実施。</p> <p>3. 全体的な展開</p> <p>①「薬と健康の週間」の期間を中心として、各地区で開催される健康イベント等に参加し、「お薬相談」や健康に関する相談に応じた。</p> <p>②疾病の早期発見のため、薬局等への来訪患者等に対して、がんをはじめとする自治体実施の各種検診、職域における健康診断についての受診勧奨を実施している。</p> <p>③セルフメディケーションを推進するとともに、その領域範囲を超えると思料・判断される場合には早期のかかりつけ医療機関受診の勧奨を実施している。</p> <p>④行政主催の各種街頭キャンペーンに参加している。</p>
取組の感想・評価	<p>今後も、地域医療の一端を担う医療提供施設として貢献することはもちろんのこと、地域での健康増進活動に積極的に取り組んでいきたい。このためにも、広く健康に関する相談に応需できるよう講習会等を通して知識の研鑽に努めていく。</p>

団体名	公益社団法人 島根県看護協会
取組内容	<p>◇住民主体の地区ごとの健康づくり活動の推進</p> <p>各圏域の健康長寿しまね推進会議の委員として、協会7支部の支部長が参加している。</p> <p>◇生涯を通じた健康づくりの推進</p> <p>【将来を担う子供や若者の健康づくりの推進】</p> <p>県内の4地区（松江・出雲・雲南・浜田）で妊産婦とパートナーを対象として両親学級を開催している。今後は、<u>地域包括ケアシステムにおける母子支援の位置づけとして、行政保健師との共同認識や情報交換等ができる機会を設けたい。</u></p> <p>【働き盛りの青壮年の健康づくり】</p> <p>*大学や高校の学園祭等に出向き、イベント型まちの保健室を開催して、喫煙・飲酒、栄養・食生活、こころ・休養などについて実施</p> <p>市町村では、健康祭り等で住民を対象にして運動・喫煙、飲酒・メンタルチェック、摂食嚥下などについて健康教育を実施している。</p> <p>*<u>常設型まちの保健室については、年々利用者が減少傾向であり、今後は行政保健師等との情報交換等をして効果的な事業展開に向けて検討をしたい。</u></p> <p>【高齢者の健康づくり、介護予防、生きがいづくり等】</p> <p>*介護施設等における看取り研修プログラムに基づいた研修開催。</p> <p>*在宅、介護施設で働く看護管理者のマネジメント能力の向上をめざして、認知症対応力の習得やケアマネジメントについて、施設を超えた交流会を開催している。</p> <p>◇疾病の早期発見、合併症予防・重症化防止</p> <p>*専門看護師・認定看護師の有資格者が介護施設等に研修講師の支援</p> <p>*地域における緩和ケア推進のための専門性の高い看護の提供ができるように研修会を開催している。</p>
取組の感想・評価	<p>地域包括ケアの推進を目指すためにも、関係機関は行政担当者と顔の見える関係づくりをする必要性を痛感している。協会支部の段階では、相談窓口がわからないという発言が多く聞かれる。</p>

団体名	公益社団法人 島根県栄養士会
取組内容	<p>●食育・健康づくりのための普及啓発活動及び栄養改善・疾病重症化予防のための相談、指導に関する事業に取り組んだ。</p> <p>①研修会の開催（管理栄養士・栄養士及び一般市民対象）</p> <p>②研修会等への管理栄養士・栄養士の派遣</p> <p>③特定保健指導の実施</p> <p>④アスリートのための食生活支援に関する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会の実施 ・平成 28 年度スポーツ医・科学サポート事業への管理栄養士の派遣 <p>⑤関係機関及び職能団体と連携した栄養相談の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科医院における高齢者の低栄養予防のための相談（歯科医師会への協力） <p>⑥災害時の栄養・食生活支援に関する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災に関するイベント等への参加 ・管理栄養士・栄養士の研修会への参加派遣 <p>⑦介護予防</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会の開催
取組の感想・評価	<p>研修会やイベント等による活動においては、一定の参加者を得ることができており、今後も継続実施の予定である。</p> <p>栄養改善・疾病重症化予防のための相談、指導件数は年々増加している。今後はさらに、効果の検証を行いながら継続実施し、県民の健康づくりに寄与していきたい。</p>

団体名	一般社団法人 島根県歯科衛生士会
取組内容	<p>○がんに関するパンフレットでの普及啓発 がん治療を受けられる方、一般の方向け、歯科衛生士等向けにがんに関するパンフレット3種を作成し、県市町村及び歯科診療所をはじめ病院、調剤薬局等関係機関へ配布するとともに周知及び各イベント等で啓発活動を行った。</p> <p>○訪問における歯科衛生士人材育成研修会の開催</p> <p>①「多職種連携・協働における口腔ケア推進研修会 in 益田」 内容：講義、口腔ケアの実際（対象：多職種、歯科衛生士等）</p> <p>②「訪問口腔ケアの実際～地域で求められる歯科衛生士に～」 内容：講義、口腔ケアの実際（対象：歯科衛生士）</p> <p>③「これだけは押さえておきたい嚥下調整食学会分類 2013 ～楽しく美味しい実践介護食～」 内容：講義、調理実習、試食（対象：歯科衛生士）</p>
取組の感想・評価	<p>がんに関する一般の方向けパンフレットは年代を問わず正しい知識の普及やがん検診の受診へつながる啓発となった。</p> <p>多職種連携・協働における口腔ケア推進研修会では、介護現場での口腔ケアの重要性の普及啓発と、介護職員の技術の向上とともに現場の悩み解消となり、参加者から好評を得た。</p>

団体名	島根県在宅保健師等の会「ぼたんの会」
取組目標	生活習慣病予防、認知症予防、介護予防等、地域に根ざした住民主体の健康づくり活動を推進し、健康寿命の延伸を目指す。
取組内容	<p>松江、隠岐、出雲、雲南、大田、浜田、益田の7地区において、地区の実情や課題に沿った保健・福祉活動を展開している。</p> <p>＜地域における保健・福祉活動の支援等＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴムバンド体操等を取り入れた介護予防等の運動教室 ・生活習慣病予防・認知症予防・介護予防等の健康教室 ・健康劇「ぼたん座」によるメタボ予防・認知症予防等の啓発活動 ・高齢者の生きがいつくり活動（サロン活動等） ・独居高齢者、精神保健等の訪問相談活動 ・他団体への支援（公民館活動、難病患者・家族会、認知症家族会、乳がん予防活動等） ・「ぼたんの会」作成の紙芝居を活用した認知症啓発活動 ・健康づくりイベント（市町村等が行うイベント、看護協会主催の大学生・高校生を対象とした「まちの保健室」）への参加、協力 ・健康長寿しまねへの参画（県、各圏域での推進会議への出席、キャンペーン等への協力）
取組の感想・評価	運動教室、サロン活動は、高齢者のコミュニティや居場所づくりに繋がっている。また、健康劇「ぼたん座」は大変好評で、中高年の健康教育や地域住民の健康意識の普及啓発に有効である。

団体名	島根県保育協議会
取組内容	<p>主任保育士・主幹保育教諭研修会 期日：平成 29 年 6 月 19 日（月） 場所：パルメイト出雲 内容：「組織で学びあう“チーム保育”の構想」</p> <p>児童福祉施設調理担当者研修会の開催 期日：平成 29 年 7 月 1 日（土） 場所：ニューウェルシティ出雲 内容：「子ども一人ひとりに応じた食事の提供」</p> <p>保育者スキルアップ研修会の開催 期日：平成 29 年 7 月 8 日（土） 場所：ニューウェルシティ出雲 内容：「保育の専門性に基づく環境構成」</p> <p>隠岐地区研修会の開催 期日：平成 29 年 8 月 5 日（土） 場所：隠岐島文化会館 内容：「保育所保育指針改定の今、考えていること」</p> <p>保育者のつどいの開催 期日：平成 29 年 9 月 9 日（土） 場所：江津市総合市民センター 内容：「保育所保育指針の改定 ～3 歳以上児の保育を中心に～」</p> <p>保育所職員研修会の開催 期日：平成 29 年 9 月 14 日（木） 場所：あすてらす 内容：「ちょっとした言葉かけで変わる？保護者支援の新ルール」</p> <p>保育所長研修会の開催 期日：平成 29 年 10 月 20 日（金） 場所：ビッグハート出雲 内容：「保育所保育指針の改定とこれからの保育所のあり方」</p> <p>第 61 回島根県保育研究大会の開催 期日：平成 29 年 11 月 4 日（土） 場所：邑南町健康センター 元気館 内容：保育者・保護者・地域の人々とのつながりあい、学び合い、子どもも大人も育ち合える保育実践をめざして、5 分科会に分かれて研究を深めるとともに、記念講演において、「自己肯定感を育む子育て支援」について学んだ。</p>
取組の感想・評価	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所が地域社会における子育て支援の拠点として、より一層機能するための取り組みを推進した。 ・乳幼児期からの基本的食習慣（特に朝食を食べる習慣）の啓発に努めた。 ・よく噛んで食べる子どもを育て、むし歯にならない健康な歯をつくること、咀嚼を促すことと等の情報を発信した。 ・乳幼児期からの健康づくり、体力づくりを日常の遊びを通して学んだ。

団体名	島根県調理師会連合会
取組内容	調理師を対象とした食育研修事業を実施中(県内 3 か所)

団体名	島根県商工会連合会
取組内容	◎ 事務所・建物内での禁煙の徹底 ◎ 「人間ドック」の受診促進と助成制度の拡充
取組の感想・評価	禁煙は、徹底できたが、人間ドックについては、受診率が低く、 更なる啓発活動が必要と感じている。

団体名	島根県農業協同組合（JAしまね）
取組内容	<p>①JAしまねでは、組合員や地域住民が参加する場を「くらしの活動」と位置付け、ミニデイサービス、JA女子大学、子育て食農教育活動、男の料理教室、親子料理教室、ウォーキング、認知症サポーター養成講座、健診・検診の促進等昨年度に引き続き継続的に開催している。</p> <p>②今年度、JAしまね女性部が地元農畜産物を使用した「JAしまね女性部おすすめ料理集～みんな de レシピ」を発刊。「食」「農」への関心のさらなる高まりを期待している。</p> <p>事例1．食農について考える場の提供（食農教育） アグリスクールや収穫祭などを通じて食と農について、学習の機会を提供（石見銀山あぐりスクール、出雲中部ブロックこども倶楽部、雲南あぐりキッズスクール、斐川あぐり探検隊等）</p> <p>事例2．体力づくりの場の提供 健康寿命100歳プロジェクトとして「ウォーキング大会」等を通じて、体力づくりの場を提供。またゴミ拾いを兼ねて美化ウォーキングとして3地区本部（旧JA単位）が実施。</p> <p>事例3．担い手人間ドックの場を提供 健診機会を失いがちな、農業の担い手および従業員・家族等に対して人間ドックの場を提供。健診を啓発し受診料の一部補助も取り入れながら、受診を促している。（県全体）</p> <p>事例4．「JAしまね女性部おすすめ料理集～みんな de レシピ」発刊 米粉レシピなども掲載しています。</p>



団体名	島根県環境保健公社
取組内容	<p>『平成 29 年度の主な取り組み(健診事業以外の普及啓発活動)』</p> <p>◇子どもや若い世代への啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校の授業(がん検診についての説明、検診車見学) <p>◇地域住民への啓発活動、健診受診の重要性(疾病の早期発見)についての活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広く一般を対象としたイベントの開催、参加 ・ がん征圧月間における街頭活動 ・ ラジオ、新聞等を利用した啓発活動
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">[小学校での授業]</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">[イベントの開催・参加]</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">[街頭活動]</p>

団体名	島根県国民健康保険団体連合会
取組内容	<p>●住民主体の地区ごとの健康づくり活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の心と体の健康づくりに資する取り組みを実施している「在宅保健師等の会」の活動を支援 <p>●生涯を通じた健康づくりの推進</p> <p>【全体的な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民を対象とした健康づくりに関する講演会の開催 ・健康づくりイベント支援（県、市町村などで実施する健康づくりイベントに対する人的支援及び測定機器の貸出） <p>【栄養・食生活、運動、こころ・休養】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルシーメニューのレシピ、身体活動のコツ、心の健康についてなど、本会機関誌で連載 <p>【喫煙】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元選出国会議員の事務所を訪問し、健康増進法改正の早期国会提出と成立に係る要望書を提出し、受動喫煙防止対策への協力を求めた。 <p>●疾病の早期発見、合併症予防・重症化防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん検診受診率向上を目指した街頭キャンペーンに参加 ・特定健診等受診率向上対策・・・受診促進を図るためのグッズ配付、国保保険者へ未受診者リストの送付
取組の感想・評価	<p>健康づくりに関する講演会は、会場の定員を超えるほどの来場者があるなど、例年好評を得ている。</p> <p>また、市町村等が実施する健康づくりイベントにおいて、国保連合会が設置する測定コーナー（骨密度測定・血管年齢測定）に、毎回多数の住民が訪れるなど、健康づくりの意識啓発に貢献できていると考える。</p> <p>今後は更に幅広い取り組みの実施を推進し、健康長寿しまねの基本目標である健康寿命の延伸に寄与していきたい。</p>

団体名	全国健康保険協会島根支部
取組内容	<p>【全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルス・マネジメント認定制度の推進による事業所における健康づくりの促進 <p>【事業所の健康づくり支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定制度エントリー事業所に対するヘルスアップサポート事業の創設 (事業内容) <ul style="list-style-type: none"> ①健康づくり出前講座(生活習慣病、食生活、歯、運動、禁煙、メンタルヘルス) ②健康測定機器貸出(血管年齢測定器、肺年齢測定器) <p>【喫煙対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所及び加入者を対象とした「禁煙セミナー」の実施 ・第12回日本禁煙科学会におけるシンポジウムへの参加 <p>【歯の健康とメンタルヘルス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科医師会と連携し、事業所を対象としたセミナー内で、講演「歯の健康とメンタルヘルス」を実施(県内3か所) <p>【疾病の早期発見、合併症予防、重症化防止】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診について、各市のがん検診との同時実施 ・生活習慣病予防健診受診者のうち、血圧値・血糖値が要治療と判定されたにも関わらず、医療機関を受診していない者に対して、受診勧奨を実施
取組の感想・評価	<p>ヘルス・マネジメント認定制度におけるエントリー事業所は366事業所(3月12日現在)であるが、今後も更なる普及、拡大に努めることにより、多くの事業所での総合的な健康づくりを推進していきたい。</p>

団体名	公益財団法人 島根県老人クラブ連合会
取組内容	<p>○住民主体の地区ごとの健康づくり活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブ会員、また地域の高齢者に向けての健康づくり・介護予防につながる活動を先進的に実施しているクラブ・老連に対し、活動賞を贈呈した。 ※H29 年度受賞 6 団体の内 1 団体が活動区分／健康づくり活動を受賞 ・地域の健康づくり・介護予防活動を推進し、老人クラブの取り組みを周知するため、健康づくり・介護予防活動実践事例集を発行した。  <p>○（高齢者）介護予防・生きがい活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者に対する健康づくり活動を推進する実践者を養成するため、健康づくり推進員養成研修会（参加対象は会員・非会員を問わない）を実施した。 ・シニア体力測定・いきいきクラブ体操（老人クラブオリジナル）普及のため、体力測定用具の貸し出し及び広報啓発ツールの配布を実施した。 ・日頃の活動や地域活動への参加を自分で記録し、それをポイント化してお達者度を判定することで高齢者の健康生きがいづくり・介護予防、閉じこもり防止につながるツールである「お達者手帳（島根県老連オリジナル）」の普及に取り組んだ。 ・友愛活動推進事業に取り組み、高齢者相互の支え合いについて研修会を実施した。
取組の感想・評価	<p>地域の高齢者等を対象に実施する健康づくり・介護予防活動の実践である「サロン」や「健康教室」等の取組を推進するため、健康づくり推進員養成研修会を開催し、各市町村から会員 62 名・会員外 49 名の計 111 名が参加された。</p> <p>各地域においては、サロン等の集いの場づくりを推進するとともに、集いの場を活用した健康づくり・介護予防活動の積極的な取り組みをしている。</p>

団体名	島根県連合婦人会
取組内容	<p>○食品ロス削減国民運動への取組</p> <p>【平成26年度】 ろすのん三角柱を制作 ～ 食べものに、もったいないを、もういちど ～ 「NO-FOODLOSS PROJECT」をテーマに県下全会員へ配布。</p> <p>【平成29年度】引き続き食品ロス削減に取り組んだ 家庭の食卓から食品ロス削減への実践。</p> <p>○まめなカードを利用したロコモ予防啓発活動への取組 地域の交流の場（いきいきサロン・学習会・定例会等）で紹介・実践。</p>
取組の感想・評価	<ul style="list-style-type: none"> ・食品ロスが年間500～800万トンあるという事。 ・日本のお米の年間収穫量に匹敵するぐらいの量であるということ。 ・東京ドームで換算するとおおよそ14～15個分の量。 ・日本は食品ロスが多い国であることを知ることが大切。 ・「もったいない」の意識と知識を活用し実践していく。 <p>・簡単に取り組める事として</p> <ul style="list-style-type: none"> ▽家族の人数、1週間の予定を考え、食べられる量を購入 ▽消費する工夫、料理を楽しむ時間を作る ▽冷凍保存の活用 等

団体名	島根県食生活改善推進協議会
取組内容	<p>スローガン 私達の健康は私達の手で</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健全な食生活や生活習慣の定着を図るため、地域での実践 <ul style="list-style-type: none"> ・野菜たっぷり・塩ちょっぴりの情報発信 ・うすあじ習慣の取り組みとして、家庭のみそ汁の塩分測定実施 ・バランス食の推進と野菜の摂取量 ・子どもの調理実習体験 ・郷土料理の啓発普及 ○食育活動の推進 ○食文化の継承とバランスガイドの普及 ○生活習慣病の予防と改善 ○若者・働き世代の食育推進 ○高齢者の低栄養・認知症・ロコモ予防 ○運動の推進 ○禁煙の推進 ○地球温暖化防止対策を推進し環境浄化に努める ○がん検診の声かけ、誘いあい ○災害に備えた地域づくりの推進 ○睡眠・休養の推進
取組の感想・評価	<p>味噌汁の家庭訪問による塩分測定は、毎年の継続で薄味の家庭が増えてきている。野菜摂取量は若い年齢層は1日に1～2皿があり、年齢が高くなるにつれて摂取量も増えている。20歳代から30歳代は朝食の欠食もあり、バランス食も実施されていないことから、若い世代の食育推進に努めることが課題だと思います。</p> <p>子供の調理実習体験は夏休みを利用したり、学校にも入らせていただいておりますので、調理のできる子供が増えてきています。</p>

団体名	島根労働局 労働基準部健康安全課
取組内容	<p>1 治療と仕事の両立支援</p> <p>病気を理由に仕事を辞めざるを得ない方や仕事のために治療を断念する方が、病気の治療と仕事を両立できるよう、県内事業場における支援の取組を普及・促進するため、県、医師会、医療機関、労使団体等からなる「島根県地域両立支援推進チーム」を設置し、第1回の会議を開催した。</p> <p>2 過重労働による健康障害防止</p> <p>一般定期健康診断の結果、所見が認められた労働者に対する医師からの意見の聴取及び面接指導等の事後措置の徹底を指導するとともに、長時間労働者に関する情報の産業医への提供の義務化について周知・徹底を図っている。</p> <p>3 メンタルヘルス対策</p> <p>ストレスチェック制度について、法令上の義務に基づく実施の徹底を図るとともに、実施義務のない労働者数50人未満の事業場での実施や集団分析を通じた職場環境改善について、助成金の活用も促しながら、推進している。</p> <p>4 受動喫煙防止対策</p> <p>事業者に対し労働者の受動喫煙防止のための措置を講じるよう促すとともに、喫煙室、屋外喫煙所の設置等のための費用の一部を助成する「受動喫煙防止対策助成金」の周知、利用勧奨、審査業務を行っている。</p>

<p>団体名</p>	<p>島根県警察本部交通企画課</p>
<p>取組内容</p>	<p>「高齢ドライバーいきいき安心カード」「高齢者交通安全アドバイスカード」の活用</p> <p>「高齢者いきいき安心カード」を作製し、交通安全講習や高齢者宅への個別訪問時に配布した。このカードは、高齢者自身が自己の体調や天候等を確認し、さらに指先体操を実施することで脳の活性化を図り、集中力を高め安全運転について意識してもらうもので、高齢者の生きがい・健康増進にもつながっていく。</p> <p>また、昨年に引き続き、高齢者の交通事故防止のため、保健師・食生活改善推進協議会員等と連携して、高齢者と接する機会に、交通安全に関する指導に併せ、健康増進に関するアドバイスを実施した。</p> 

団体名	島根県農林水産部
取組内容	<p>県民の食に対する関心と理解が深まるよう、以下の取組により農林水産物や生産現場・生産者などについての理解促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 農林水産業・農山漁村の役割などへの理解を深めるため、職員による出前講座や各種広報媒体による情報発信等を実施。 ● 食に関する情報を集めた食のポータルサイト「しまねのおいしい食 GUIDE (http://www.shimane-syoku.jp/)」による情報発信、生産者と消費者を結ぶ産直の取組推進、県産品を積極的に取り扱う量販店の「地産地消推進店」認証及び取組支援などにより、県産品の利活用推進及び理解促進を図った。 ● 有機農業の取組推進のため、生産者が行う消費拡大や住民との交流などの取組を支援。また、乳幼児保護者等向けの食育講座や啓発冊子作成、消費者向けキャンペーンなどを実施。 ● 「美味しまね認証」制度について、県広報テレビやフォトしまね、新聞広告などを通じてPRを行ったほか、小学生への出前授業で制度や製品の紹介を通じて理解促進を図った。 <p>漁協等が行う料理教室などを通じた魚食普及活動、地元水産物や漁村・漁業への理解促進活動を支援。また、地元加工業者等と連携して学校給食での地元産魚介類の利用試験と、給食提供にあわせて水産教室を実施。</p>

団体名	島根県教育庁保健体育課健康づくり推進室
取組内容	<p>○全体的な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「しまねっ子元気プラン（第二次）」に基づく望ましい生活習慣の確立 ・健康課題解決のための学校保健委員会への支援 ・「子どもの健康づくりサポート事業」によるメディア対策 <p>ア 栄養・食生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「食の学習ノート（小学生用）」の作成・配付 「食の学習ノート（中学生用）」、「食の学習ノート（高校生用）」の検討 ・「朝はいっぱいのみそ汁を飲もう!!」をスローガンにした和食の推進 <p>イ 喫煙・飲酒</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会をとおした喫煙・飲酒防止を含んだ薬物乱用防止教室の実施の推進 ・薬事衛生課と連携した、指導員研修会への教職員の参加を促す取組。 <p>ウ 歯と口腔</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「しまねっ子元気プラン」に基づく、県歯科医師会と連携した歯と口の健康づくりの取組 <p>エ 休養・心の健康</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「子どもの健康づくり事業」及び「心と性の健康相談事業」による地域の専門家と連携した取組
取組の感想・評価	<p>どの内容も、県内の子どもの健康課題解決の方向性を示した「しまねっ子元気プラン」と関連するものであり、「連携」をキーワードに、今後も取組を進めたい。</p>

団体名	島根県教育庁社会教育課
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診受診率向上を目指した街頭キャンペーンへの参加 ・学校・家庭・地域の連携協力の構築、公民館を中心とした地域住民の交流による地域力の醸成、その他生涯学習の振興などを推進するための事業展開